



【特集】伊賀市地域おこし協力隊……	2
12月3日～9日は障害者週間です……	4
子どもの医療費助成制度……	5
予防接種はお済みですか……	6
償却資産申告書を提出してください……	7
年末年始の資源・ごみの持ち込み……	9
12月の二次救急実施病院……	19

※写真は、11月3日・4日に伊賀の国大山田温泉さるびので行われた第1回忍者トレイルランニングレースの様子。詳しくは14ページをご覧ください。

# 伊賀市地域おこし協力隊

～1年間の活動を経て、今思うこと～

伊賀市地域おこし協力隊は、住民自治協議会などとともに地域の課題解決や地域振興の取り組みを行っており、阿波地区に早川隊員が、丸柱地区に橋本隊員が着任して約1年が経過しました。

今回の特集では、隊員のこれまでの活動成果などについて報告します。

阿波

早川

侑志

隊員



1年間でさまざまな年間行事や事業に参加させていただき、阿波の魅力を感じさせていただきました。また、伊賀の国大山田温泉さるびでのイベントを2度開催し、個人では狩猟免許を取得しました。

## 活動その1

9月23日に開催した、「キャンプファイヤーをつくろう！」は、自然に囲まれた大山田ならではの自然学習として地元の子どもたちと一緒につくることで、地元への愛着を深められました。



▲木材の加工から組み立て、点火まですべての工程を子どもたちに体験してもらいました。

## 活動その2

未来を担う自分たちが阿波地域をより活発で過ごしやすい田舎にしようという思いから、地域の若者で構成された「阿波組」を発足しました。



▲仕事終わりなどに定期的に集まり、地域振興について話し合っています。

## 阿波地域住民自治協議会

会長 藤森 莊剛さん



早川さんの印象は、とにかくいつも元気いっぱい。これまでの社会人経験がない分、手探りでやってきた1年間だったと思いますが、今後の活動力には大変期待しています。

これから若さを生かして地域づくりに精一杯取り組み、将来にわたってこの土地に根づいてくれるとつれいす。

1年間の活動を振り返って

早川隊員



1年目ということで、とにかく地域行事に参加して、阿波の風土や人柄に触れる機会を大切にしました。何をすればよいかかわからず、1人で迷走することも多々ありますが、地域で出会った人たちとともに「阿波組」を発足し、仲間づくりができたことは大きな進歩だと思っています。

橋本隊員



地域の人と開いた茶話会では、参加者に茶碗を持ち寄っていただき、その茶碗にまつわるエピソードを披露してもらいました。生活の中に当たり前のようにある伊賀焼の魅力を再認識してもらうきっかけづくりができたことがよかったです。

# 丸柱

はしもと 橋本

れお 玲麻 隊員



伊賀焼の技術習得をはじめ、窯元を訪問して話を伺ったり、作陶の研修会などに参加しました。

また、地域の祭りなどへの参加を通じて、丸柱地域の豊かな自然や歴史文化を体感できた1年でした。

## 活動その1

「窯出し市」に合わせて、まちづくり協議会と協働で、伊賀焼とカレー、コロッケのセット販売を行いました。

そのほかにも、地元の人と茶話会を開催するなど、伊賀焼に関する情報収集・情報発信に努めました。



▲茶話会では、参加者がそれぞれ自慢の器を持ち寄って抹茶をいただき、交流を深めました。

## 活動その2

週に2回、丸柱地域内の窯元で伊賀焼作陶の技術を学んでいるほか、商品の魅力的な見せ方やブランド化の勉強会にも参加しています。



▲使うことを考えたものづくりとして、器の寸法などを綿密に計算しながら作陶しています。

## 丸柱地域まちづくり協議会

会長 前川 勇雄さん



橋本さんは、何事にも積極的に頑張り屋さんです。また、自分の思ったことを正確に進めていける力も持っています。

地域を盛り上げ、その情報を発信していくためには、地域の方々の協力が欠かせません。

みんなで手を取り合って、丸柱の魅力を発信していきたいですね。

## 岡本市長に

### 1年間の活動について報告しました



10月23日(月)、橋本隊員は、伊賀焼を中心とした地域振興への取り組みなどを市長に報告しました。

橋本隊員は、報告の中で、窯元で学んだ作陶の技術を生かして、ろくろで作った抹茶茶碗を披露しました。

市長は「伊賀焼の技術をしつかりと習得し、地元の人とのつながりを大切にしながら失敗を恐れずにいろいろなことに挑戦してください。」と激励していました。

## 【問い合わせ】

○地域づくり推進課

☎ 22・96800

FAX 22・96994

○大山田支所振興課

☎ 47・11150

FAX 46・17664

○阿山支所振興課

☎ 43・1543

FAX 43・1679



伊賀市地域おこし協力隊  
フェイスブックページ  
※市ホームページからも  
アクセスできます。

日々の活動の様子は  
フェイスブックページから  
ご確認ください♪



阿波地域の魅力は  
「人柄」だと思えます。  
地域の人柄に触れられる  
機会を増やす活動を今後も  
行っていきます！

# 12月3日～9日は障害者週間です

障害者週間は、障がいのある人たちの社会参加を推進していくために理解と認識を深めるための週間です。

▼わたしたち一人ひとりにできることを考えよう

①立つことや歩くこと、段差の昇降などの日常動作が困難な人がいるとき

困っていたら、「何かお手伝いできることはありませんか？」などと声をかける

②コミュニケーションがうまくとれない人がいるとき

ゆっくり丁寧に、図や絵、ジェスチャーなどで分かりやすく説明する

③「おもいやり駐車場」や「障がい者専用スペース」が空いているとき

必要とする人が後から来るかもしれないので、必要のない人は駐車しないようにする

障がいは一人ひとり異なり、生活するさまざまな場面でも自由を感じる場合があります。まずは障がいがあることを理解し、どのような配慮や支援が必要なのかを知る必要があります。



障がいのある人もない人も、心地よく安心して暮らせるまちをつくりましょう！

【問い合わせ】 障がい福祉課 ☎22・96557 FAX22・96662

## 「伊賀市障害者福祉連盟」を「存じ」ですか

伊賀市障害者福祉連盟とは、市内在住の障がいのある人やその家族が相互の親睦を図り、障がい者共通の問題の解決に向けて、さまざまな活動を行っている団体です。  
興味・関心のある人はぜひ一度ご連絡ください。

### 【主な活動内容】

- 障がいの困りごとの相談
- スポーツ大会や各種大会の開催・参加
- 親睦を目的としたボウリング大会や、ゲートボール大会などの開催
- その他障がい者福祉に関すること

### 【問い合わせ】

伊賀市障害者福祉連盟事務局（伊賀市社会福祉協議会内）  
☎21・58666  
FAX 26・00002

## ～障がい福祉に関する相談機関を設けています～

相談機関	内容	問い合わせ
伊賀市障がい者相談支援センター	市が設置している相談専門機関で、市役所本庁舎にあります。障害者手帳のあるなしに関わらず、障がいのある人やその家族からの相談に応じます。障害福祉サービスの利用や困っていることがある場合はお問い合わせください。	伊賀市障がい者相談支援センター（福祉相談調整課内） ☎26-7725 FAX22-9674 ✉ iga-syougai1@ict.jp
伊賀市障がい者相談員	市の委嘱で活動している相談員です。自身の経験をもとにアドバイスをします。 <b>【身体】</b> 赤井 聖功（阿保）・橋本 たきこ（久米町） 浜口 恵美子（緑ヶ丘本町）・福澤 正志（依那具） 福地 申大（富永）・福本 紀昭（緑ヶ丘本町） <b>【知的】</b> 海野 啓子（緑ヶ丘西町）・野田 一尊（東高倉） 藤島 恒久（中柘植） <b>【精神】</b> 矢野 真砂子（桐ヶ丘一丁目）	障がい福祉課 ✉ shougai@city.iga.lg.jp

## ◆平成30年4月から制度が変わります 子どもの医療費助成制度

【問い合わせ】 保険年金課  
☎ 22-9660 FAX 26-0151



子育て支援の一環として、平成30年4月から制度が次のとおり変わります。

### ◆0歳から6歳（就学前の子ども）の伊賀市・名張市内の医療機関での窓口負担をなくします

#### 【対象者】

市内に在住の就学前の子どもで、伊賀市福祉医療費受給資格を持っていること（種別が「子ども」か「一人親家庭等」）

#### 【対象となる費用】

伊賀市・名張市内の医療機関（医科・歯科・調剤薬局）で受診した保険適用分の医療費\*

\*入院時の食事代・予防接種・検診・スポーツ保険適用の医療費などは対象になりませんので、窓口での支払いが必要です。

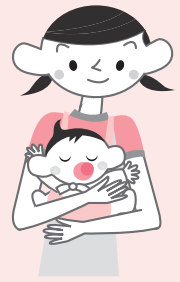
### ◆0歳から6歳までの子どもの受給資格取得にかかる所得制限をなくします

これまで保護者の所得制限で受給資格を持っていない子どもは資格取得申請が必要です。

対象者には1月下旬に申請書などを送りますので、期限内に申請してください。

※就学前の子どもは、平成30年4月から新しい受給資格証（2色の証）に変わります。新しい資格証の発行の手続きは必要ありません。

※新しい受給資格証は3月中旬に郵送します。



## ◆凍結・破損事故を防ぐために 水道管の冬支度をしましょう

【問い合わせ】 上下水道部水道工務課  
☎ 24-0002 FAX 24-0006



本格的な寒波が訪れる時期になりました。

気温がマイナス4度以下になると水道管の中の水が凍るといわれており、毎年この時期には、各所で水道管の凍結や破損事故などが頻発し、十分な給水ができないことがあります。

このような事故を防ぐため、水道管の防寒準備をお願いします。

#### ◀防寒材の取り付け方▶

むき出しになっている水道管や蛇口に、保温材・古い毛布・布きれなどを巻きつけ、その上からビニールテープなどを巻いて保護してください。

#### ○水道管が凍って水が出ないときは…

凍ったと思われる水道管の露出した部分に、タオルなどをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてください。

急に熱湯をかけると、水道管や蛇口が破損することがありますので注意してください。

#### ○水道管や蛇口が破損したときは…

まず、量水器（メーター）のそばにある止水栓を止めてください。

止水栓がわからなかったり、止められないときは、破損した部分に布やテープなどを巻きつけて応急処置をし、市の水道指定工事店へ修理を依頼してください。

※量水器（メーター）より内線（宅内）側で、破損（漏水）により発生した水道の料金はお客様負担となります。

※水道指定工事店について、詳しくは「伊賀市暮らしのガイドブック」99ページをご覧ください。

#### 【水道お客様センターからのお知らせ】

水道の開栓・閉栓は、土・日曜日、祝日と年末年始（12月29日～1月3日）は取り扱っていませんので注意してください。

また、長期間留守にする場合は止水栓を閉めるなどの対応をお勧めします。



#### 【問い合わせ】

○漏水・給水工事について

上下水道部水道工務課

○開閉栓・検針・料金について

伊賀市水道お客様センター

☎ 24-0013 FAX 24-0007

◆ 大切な家族や自分自身の体のために

# 予防接種はお済みですか

【問い合わせ】健康推進課  
☎ 22-9653 FAX 22-9666



感染症から体を守るだけでなく、周りの人にうつさないためにも予防接種はなるべく早めに受けましょう。

受け忘れがないか、母子健康手帳でご確認ください。  
※無料で接種できる年齢以外の場合は自費となります。  
※必ず医療機関で予約をしてから接種してください。

※市内医療機関には予診票が置いてあります。市外（三重県内）で接種する人は予診票を渡しますのでご連絡ください。

詳しくは、かかりつけ医または健康推進課にお問い合わせください。

予防接種名	回数	平成 29 年度中に無料で接種できる年齢
ヒブ	1～4回	生後2カ月～5歳未満
肺炎球菌		
B型肝炎	3回	1歳未満 ※平成28年10月から定期接種化されました。
四種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	4回	生後3カ月～7歳6カ月未満 ※すでに三種混合ワクチン(4回)、生ポリオワクチン(2回)または不活化ポリオワクチン(4回)を接種している人は接種不要です。
BCG	1回	1歳未満
麻しん・風しん混合(MR)	1回	1期：1～2歳未満 ※麻しんと風しんの単体ワクチンを1回ずつ接種している場合もあります。
	1回	2期：平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの人(年長児)
水痘(水ぼうそう)	2回	1～3歳未満 ※水ぼうそうにかかったことのある人は接種不要です。
日本脳炎	4回	1期(3回)：3歳～7歳6カ月未満 2期(1回)：9歳～13歳未満 ※平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの人は、20歳未満の間、不足回数分を接種できます。 ※平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの人で1期の接種が終了していない人は、9歳以上13歳未満の期間に不足回数分を接種できます。
二種混合(DT)	1回	11～13歳未満
子宮頸がん	3回	小学6年生(12歳相当)～高校1年生(16歳相当)の女子 ※現在、積極的勧奨はしていませんが、希望する場合は接種できます。

◆ 力を合わせてたすきをつなごう

# 伊賀地区駅伝競走大会 参加者募集

【問い合わせ】スポーツ振興課  
☎ 22-9635 FAX 22-9852



【とき】 1月28日(日)

◆開会式 午前8時20分～

◆スタート 午前10時～(全部門共通)

【コース】 ゆめが丘地内周回コース

ゆめが丘鶴寿園前(スタート・ゴール)～伊賀森林組合～ゆめが丘浄水場～伊賀森林組合～ゆめが丘浄水場  
※詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。

【区間】

○一般男子の部 5区間 19.1km

○一般女子の部、中学生男子・女子の部

5区間 15.2km

【チーム編成】 監督：1人 選手：8人以内

【参加資格】 伊賀市・名張市に在住・在勤・在学の人

※一般男子の部は、男子が足りない場合は1チーム2人

まで女子が参加できます。また、高校生・大学生は1チーム2人まで参加できます。

※中学生男子・女子の部の申し込みは学校単位とします。

【参加料】(1チーム)

○一般男子の部 10,000円

○一般女子の部 5,000円

○中学生男子・女子の部 3,000円

【申込方法】 スポーツ振興課にある申込書に参加料を添えて申し込んでください。

※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

【申込期限】

12月22日(金) 午後5時

【申込先】

伊賀市上野中町2976番地の1

上野ふれあいプラザ 2階 スポーツ振興課

## ◆ 市内で事業をしている全ての皆さんへ 償却資産申告書を提出してください

【問い合わせ】 課税課  
☎ 22-9614 FAX 22-9618

「償却資産」とは、工場や商店の経営者や駐車場・アパートを賃貸している人が事業のために使用する土地・建物以外の有形資産をいいます。

例えば、一般家庭のミシンは課税対象となりませんが、縫製工場などで使用している場合は償却資産として課税対象となるため、申告が必要です。

### 【対象者】

会社・工場・商店、駐車場・アパート経営、売電事業など、市内で事業を行っているすべての法人・個人

### 【課税の対象例】

#### ① 構築物

駐車場などに使用しているアスファルト舗装・車止めなどの設備、広告塔、門、塀、そのほか土地に定着する土木設備など

#### ② 機械・装置

工作機械、印刷設備、土木建設機械（ブルドーザーなど）、公衆浴場設備（かま・温水器など）、太陽光発電設備、そのほか各種製造設備などの機械類

#### ③ 車両・運搬具

フォークリフト、構内運搬具、そのほか車両運搬具など  
※自動車税・軽自動車税の対象となる車両は除く。

#### ④ 工具・器具・備品

ミシン、事務用備品（机・棚・パソコン・エアコンなど）、理容美容器具（化粧台・鏡など）、遊戯器具（ゲーム機・パチンコ台など）、看板、医療用器具（診療台・レントゲン機器など）、そのほか各種工具・器具など  
※リース機器などは貸与主が課税の対象となるため、所定の欄にリース先を記入してください。

【申告書の入手方法】 12月中旬に発送します。届かない場合はご連絡ください。

※市ホームページからもダウンロードできます。

### 【提出方法】

申告書に必要な事項を記入の上、郵送または持参してください。詳しくは市ホームページに掲載している「償却資産申告の手引き」をご覧ください。  
※便利な電子申告（eLTAX）もご利用いただけます。

【提出期限】 1月31日(水)

### 【提出先】

〒518-8501 伊賀市上野丸之内116番地  
伊賀市財務部課税課資産税係  
※各支所住民福祉課でも受け付けています。  
※締め切り間際は申告が集中するため、早めの申告をお願いします。

## ◆ 広げよう、人権を大切に 平成29年度 人権作品市長賞

【問い合わせ】 人権政策・男女共同参画課  
☎ 47-1286 FAX 47-1288

市では、市民の皆さんの人権問題に対する関心を深め、人権意識の高揚を図ることを目的として人権作品（作文・ポスター・標語）を募集し、総応募数

15,771点の中から、市長賞・優秀賞・佳作・入選作品を決定しました。その中から市長賞を受賞された皆さんの作品を紹介します。（敬称略）

### ◆ 作文

【小学生の部】 「大好きなわたしの父」

壬生野小学校6年 宮西 莉央

【中学生の部】 「誰もが生活しやすい社会に」

崇広中学校2年 濱邊 まりあ

### ◆ 標語

【小学生の部】

「悪口は 言葉のは物 やめようよ」

柘植小学校5年 藤島 華怜

【中学生の部】 「人と関わる 人と助け合う それで自分を変えること」

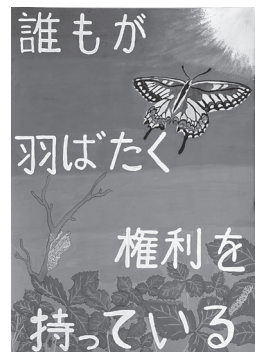
緑ヶ丘中学校3年 寺本 安里

### ◆ ポスター



【小学生の部】

島ヶ原小学校6年  
町 美海



【中学生の部】

霊峰中学校3年  
中村 宝寿

◆ 自宅前などへ収集に伺います

## 粗大ごみ戸別収集事業（有料）

【問い合わせ】 廃棄物対策課  
☎ 20-1050 FAX 20-2575



市内に住所がある人を対象に、家具・寝具類・自転車・ファンヒーター・家電製品などの粗大ごみを、自宅前など申し込み時に指定する場所まで収集（有料）に伺うサービスを実施しています。

収集には1点につき200円分の粗大ごみ処理券が必要で、1回の申し込みで5点まで利用できます。  
※家電リサイクル法により、市では家電4品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機）は収集できません。

### 【申込方法】

- ①粗大ごみ受付センターに電話で申し込む
  - ②市内のスーパー、商店、農協などの粗大ごみ処理券取扱店で粗大ごみ処理券を購入する
- ※粗大ごみ処理券取扱店など、詳しくは「資源・ごみ分別ガイドブック」戸別収集事業のページをご覧ください。
- ※処理券の払い戻しはできませんので、必ず申し込みをしてから必要な枚数を購入してください。
- ③粗大ごみに粗大ごみ処理券を貼り、予約した収集日

の午前9時（上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内）または午前8時30分（青山支所管内）までに、申し込み時に指定した場所に出す  
※当日の立ち会いは必要ありません。  
※申し込んだ粗大ごみ以外は収集できません。

### 【申込受付時間】

午前8時30分～午後5時  
※土・日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く。

### 【申込先】

《上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内》  
伊賀北部粗大ごみ受付センター ☎ 20-1255  
《青山支所管内》  
伊賀南部粗大ごみ受付センター ☎ 64-8700

### 【問い合わせ】

《上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田支所管内》  
廃棄物対策課  
《青山支所管内》  
青山支所振興課 ☎ 52-1112 FAX 52-2174  
伊賀南部環境衛生組合 ☎ 53-1120

◆ もしもに備えて応急手当を学びましょう

## 普通救命講習会（小児・乳児）

【問い合わせ】 消防本部消防救急課  
☎ 24-9116 FAX 24-9111



事故や病気などで意識がなくなり、呼吸ができなくなった人や心臓が止まった人には、救急車が到着するまでの間に一刻も早く適切な応急手当をしなければなりません。

大切な命を守るため、応急手当の技術を身につけましょう。

- 【とき】 1月14日(日) 午前9時～正午（3時間）  
【ところ】 消防本部 3階研修室  
【内容】 心肺蘇生法とAEDの使い方、異物除去法、止血などの応急手当  
※今回は小児・乳児に対する応急手当の講習会です。  
※実技がありますので、動きやすい服装で受講してください。  
※受講修了者には、「普通救命講習修了証」を交付します。

【対象者】 市内在住・在勤・在学中で中学生以上の人

【定員】 5～30人程度 ※先着順  
※5人に満たない場合は、開催を中止します。

【申込期間】 12月4日(月)～25日(月)

### 【申込方法】

消防本部消防救急課・各消防署・各分署にある所定の用紙に必要事項を記入の上、持参またはファックスで申し込んでください。

申込用紙は市ホームページからもダウンロードできます。

※ファックスでの申し込みは事前に電話で連絡してください。

### 【申込先】

- 伊賀市緑ヶ丘東町920番地  
消防本部消防救急課
- 各消防署・各分署



◆ 年末は混雑するので、早めの搬入にご協力ください

# 年末年始の資源・ごみの持ち込み

【問い合わせ】 さくらリサイクルセンター  
☎ 20-9272 FAX 20-2575



処理施設へ持ち込む場合は次のとおり受け入れます。(必ずごみの種類ごとに分け、時間内に搬入してください。)

## 伊賀北部地区 ～上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田～

▶可燃ごみ、硬プラ・革製品類、容器包装プラスチック、びん類、金属類、埋立ごみ、紙・布類、粗大ごみなど

### 【受付日】

○年末：12月30日(出)まで ※日曜日、祝日は休場  
○年始：1月4日(休)から

【受付時間】 午前9時～午後4時30分

【持込先】 さくらリサイクルセンター（治田3547番地の13）☎ 20-9272

【手数料】 50kg以下：500円

※ 50kgを超える場合は50kgごとに500円を加算

▶コンクリート、土、瓦、ブロック、レンガ、タイルなど

### 【受付日】

○年末：12月29日(金)まで ※土・日曜日、祝日は休場  
○年始：1月4日(休)から

【受付時間】 午前9時～午後4時

### 【持込先】

不燃物処理場（西高倉4631番地）☎ 23-8991

【手数料】 搬入車両（2t車以下に限る。）の最大積重量100kgにつき500円を乗じた額

※ 100kg未満は100kgとします。

## 伊賀南部地区 ～青山～

▶燃やすごみ、燃やさないごみ、容器包装プラスチック、資源（びん類、缶、ペットボトル、古紙・古布など）、粗大ごみなど

### 【受付日】

○年末：12月29日(金)まで ※土・日曜日、祝日は休場  
※ 12月17日(日)は受け付けます。  
○年始：1月4日(休)から

### 【受付時間】

午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

### 【持込先】

伊賀南部クリーンセンター（奥鹿野1990番地）

☎ 53-1120

【手数料】 10kgごとに120円

※資源は無料です。

### 【問い合わせ】

- 伊賀北部地区（上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田）：さくらリサイクルセンター、各支所振興課（上野・青山を除く。）
- 伊賀南部地区（青山）：伊賀南部環境衛生組合 ☎ 53-1120、青山支所振興課

※年末年始のごみ収集については、伊賀北部地区は「資源・ごみ収集カレンダー」、伊賀南部地区は「ごみ収集日程表」をご覧ください。

◆ さまざまな場面で活用できるカードです

# マイナンバーカードをご利用ください

【問い合わせ】 住民課  
☎ 22-9645 FAX 22-9643



## ◎マイナンバーカードとは

プラスチック製のICチップ付きカードで、氏名・住所・生年月日・性別・マイナンバーが記載され、顔写真が貼付されたもの

このカードは、次のようなことに利用できます。

- 公的な身分証明書として利用できます。
- インターネットを使った税の申告などの手続きができる「e-Tax」が利用できます。
- マイナンバーを用いた自分の情報を、行政機関がい

つ、どことやりとりしたのかを自宅のパソコンなどから確認できる「マイナポータル」が利用できます。  
○全国のコンビニエンスストアで住民票の写しや印鑑登録証明書などが取得できます。

今後、税や社会保障などさまざまな場面で活用されるマイナンバーカードをぜひご利用ください。

※マイナンバーカードの申請方法については、マイナンバーカード総合サイト (<https://www.kojinbangocard.ga.jp/>) をご覧いただくか、住民課へお問い合わせください。

知ってほしい！

伝えたい！

# 伊賀市の今



このコーナーでは、今年度、市が重点的に取り組んでいる子育てや移住交流、公共施設の見直しなどの施策について、市民の皆さんに知っていただきたい「今」を紹介します。

## 子育て

市では、家族で子育てを楽しんでもらおうと「ファミリースマイルアップ講座」を実施しています。

これまで、親子ふれあいヨガやアロマの香りでのリフレッシュできる講座のほか、夫婦で子育てを始めるきっかけづくりになる講座を実施しました。

次回は、パパだからこそできる子育て方法を学んでもらう講座を実施します。  
(ごども未来課)

## 移住・交流

伊賀鉄道、JRの協力を得て、市内にある駅構内に「伊賀市移住ポスター」を掲示しました。移住コンシェルジュによるサポート体制や、豊かな自然の中にあるながら、程よく便利な生活ができることなど、伊賀市の強みや魅力をアピールしています。  
(地域づくり推進課)



### 《問い合わせ》

ごども未来課 ☎ 22・9665  
地域づくり推進課 ☎ 22・9680 FAX 22・9694  
FAX 22・9666

◆新成人の皆さんの前途を祝福し、成人式を開催します

## 成人式に出席しよう

【問い合わせ】生涯学習課  
☎ 22-9679 FAX 22-9692



### 【とき】

1月7日(日) 午後2時～  
(受付：午後1時30分～)

### 【ところ】

原則として卒業した学校区の会場へ参加してください。  
卒業生以外の方は、現在の居住地または勤務地の学校区の会場へご出席ください。

- 崇広中学校区：ハイトピア伊賀
- 城東中学校区：前田教育会館
- 緑ヶ丘中学校区：ヒルホテルサンピア伊賀
- 上野南中学校区：ゆめぼりすセンター
- 柘植・霊峰中学校区：ふるさと会館いが
- 阿山中学校区：あやま文化センター
- 島ヶ原中学校区：島ヶ原温泉やぶつちや
- 大山田中学校区：大山田産業振興センター どんぶりホール
- 青山中学校区：青山ホール

### 【対象者】

平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの人  
※11月20日現在、伊賀市に住民登録のある人には

12月上旬に案内状を発送します。当日はこの案内状をご持参ください。

※伊賀市出身の方で、現在、学校や就職などで転出している方も出席できますが、案内状が届きませんので、当日受付で本人（年齢）確認のため健康保険証、運転免許証などを提示してください。



※写真は昨年度の成人式の様子です。

お知らせ拡大版

### お知らせ お詫びと訂正

広報いが市 11月1日号6ページに掲載した「伊賀市の予算執行状況を報告しますー平成29年度上半期の財政状況ー」の市債・企業債残高に誤りがありました。

お詫びして訂正します。

特別会計	160 億円
公営企業会計	160 億円

特別会計	0 億円*
公営企業会計	320 億円

\*約3千万円ですが、億円単位としているため、切り捨てて0億円となります。

#### 【問い合わせ】

財政課  
☎ 22-9608 FAX 22-9694

お知らせ

催し

### 催し いがまち人権パネル展

#### 【とき】

12月5日(火)～21日(休)  
午前9時～午後5時

※土・日曜日を除く。

※12日(火)は午後7時30分まで延長して開館します。

【ところ】 いがまち人権センター

#### 【内容】

「部落差別解消推進法の経緯と意義」

#### 【問い合わせ】

いがまち人権センター  
☎ 45-4482 FAX 45-9130

募集

まちかど通信

### 催し 認知症カフェ

#### 「いが オレンジカフェ」



認知症を理解するために誰もが集える場所です。

ゆっくりした時間をスタッフと一緒に過ごしませんか。

【とき】 12月12日(火)

午前10時～正午

#### 【ところ】

伊賀シルバーケア豊壽園 (伊賀市久米町872番地の1)

【参加費】 100円

#### 【問い合わせ】

地域包括支援センター  
☎ 26-1521 FAX 24-7511

コラム

図書・救急など

### お知らせ 「未来につなぐ

#### 相続登記」をしましょう

5月29日から「法定相続情報証明制度」が開始されました。この制度は法務局が戸籍などの書類を基に法定相続人が誰であるのかを確認し、戸籍謄本などに代わる公的証明書を無料で発行するものです。

相続登記はもちろんのこと、金融機関における預貯金の払戻しなど、さまざまな相続手続きに利用できます。

不動産を相続した後、長期間相続登記をせずに放置すると、次のような問題が発生する可能性があります。

○次の相続が発生したとき相続人の確定が難しくなる

○相続登記の手続費用が高額になる

○不動産の売却やローンの手続きがすぐにできない

○不動産が適正に管理されず、荒地や空き家などが増え、環境が悪化する  
「相続登記」、「法定相続情報証明制度」について詳しくは、法務局ホームページ (<http://houmukyoku.moj.go.jp/>) をご覧ください。

#### 【問い合わせ】

津地方法務局伊賀支局  
☎ 21-0804

【担当課】 課税課

### お知らせ 訪問販売・点検にご注意を

～住宅用火災警報器・消火器の悪質な訪問販売・点検にご注意ください～

住宅用火災警報器の設置が義務化されたことにより、訪問販売などの悪質な業者によるトラブルが発生しています。

その手口は、個人宅を訪問して住宅用火災警報器の販売や消火器の点検、薬剤の詰め替えを行い、高額な料金を請求するなどがあります。

被害を防ぐため、不要な訪問販売に対しては、き然とした態度ではっきりと断りましょう。

※消防署では実際に個人宅を訪問し住宅用火災警報器・消火器のあっせんや販売、廃棄処分は行っていません。また、特定業者に販売の依頼をすることもありません。

#### 【問い合わせ】

消防本部予防課  
☎ 24-9105 FAX 24-9111

### お知らせ 明るい選挙推進強調月間

12月は、有権者に対して「明るくきれいな選挙(三ない運動)」を推進する、「明るい選挙推進強調月間」です。

「三ない」とは、政治家の寄附について「贈らない、求めない、受け取らない」ということであり、公職選挙法の寄附禁止の規定による寄附行為をしないようにしようという運動です。

#### ◆寄附行為とは次のことなどで

- 町内会の集会や旅行、地域の行事などの催し物へ寸志や飲食物の差し入れをする
- 入学、卒業、就職、出産などのお祝いに金品を贈る
- 花輪や供花を贈る

公職選挙法では、政治家は冠婚葬祭などの日常のつきあいとしての一般的な寄附であっても行うことができません。

政治に携わる人はもちろんのこと、有権者1人ひとりが認識を深め、自覚することが必要です。

「贈らない、求めない、受け取らない」をモットーに、公正かつ適正な選挙に心がけましょう。

#### 【問い合わせ】

伊賀市明るい選挙推進協議会(選挙管理委員会内)  
☎ 22-9601 FAX 24-2440

伊賀の「いいね!」がいっぱい  
facebook

伊賀市 公式  
フェイスブックページ

2次元コード ▶



### 今月の納税

●納期限 12月25日(月)

納期限内に納めましょう

固定資産税(3期)

国民健康保険税(6期)

※納税は便利な口座振替で

#### 【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

## 募集 お正月の フラワーBOXを作ろう

【と き】

12月27日(水) 午後7時～9時

【ところ】

大山田公民館 研修室

【内 容】

生花をお節のようにアレンジします。テーブルの装花や新年の飾りにいかがですか。

簡単なアレンジなので親子で参加していただけます。

講師：Hana.Zaiku 木下 直美さん

【対象者】 市内在住・在勤の人

※小学生以下は保護者同伴

【料 金】 2,000円

【定 員】 15人 ※先着順

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を電話・ファックス・Eメールのいずれかでお伝えください。

【申込期間】

12月8日(金)～19日(火)

【問い合わせ】 大山田公民館

☎ 46-0130 FAX 46-0131

✉ ooyamada-cc@city.iga.lg.jp

## 募集 おはなしくらぶ参加者

【と き】

12月22日(金)

午後1時30分～3時30分

【ところ】

大山田公民館 研修室

【内 容】 楽しいお話の読み聞かせをします。読み聞かせの後は簡単な工作をします。

講師：大山田図書室スタッフ

【対象者】

市内在住・在勤の人

※小学校3年生以下は保護者同伴

【定 員】 20人 ※先着順

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を電話・ファックス・Eメールのいずれかでお伝えください。

【申込期間】

12月8日(金)～19日(火)

【申込先・問い合わせ】

大山田公民館

☎ 46-0130 FAX 46-0131

✉ ooyamada-cc@city.iga.lg.jp

## 募集 おおやまだ 元日マラソン参加者

1年の始まりは健康づくりから。さわやかに汗を流して、新年をスタートしましょう。

【と き】

1月1日(月・祝)

受付：午前7時45分～

開会式：午前8時20分～

スタート：午前8時30分～

※荒天中止

【ところ】 伊賀の国大山田温泉さるびの ころの丘

【コース】

○マラソン

3.5km・5.0km

○ウォーキング

2.0km

【定 員】

600人

【参加料】

500円

【申込方法】

大山田支所管内の市民センターへ参加料を添えて申し込むか、所定の郵便振替用紙を使用して申し込んでください。

※所定の用紙は大山田支所管内の市民センターにあります。

【申込期限】

12月22日(金)

【申込先・問い合わせ】

阿波地区市民センター

☎/FAX 48-0009


山田地区市民センター

☎/FAX 47-1777


布引地区市民センター

☎/FAX 47-0928



 行政情報番組  
「ウィークリー伊賀市」

市政の情報をお伝えします。  
ケーブルテレビ17チャンネル(青山は204チャンネル)・地上デジタル放送121チャンネルで放送中。

行政情報番組  
「ウィークリー伊賀市」  
2次元コード ▶ 

## 催し 寺田市民館 「じんけん」パネル展

【と き】

①12月1日(金)～27日(水)

②1月5日(金)～30日(火)

午前8時30分～午後5時

※土・日曜日、祝日を除く。

【ところ】

①寺田教育集会所 第1学習室

②大山田農村環境改善センター 1階ロビー

【内 容】

「子どもの権利条約」

18歳未満を「子ども」として、子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約です。

子どもが本来持っている権利とは何か、またその権利が侵害されていないか、一緒に考えてみましょう。



【問い合わせ】

①寺田市民館

☎/FAX 23-8728

②人権政策・男女共同参画課

☎ 47-1286 FAX 47-1288

## 催し 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。



【とき・内容】

12月19日(火)

○運動インストラクターによる運動療法

午後1時30分～2時30分

○情報交換会

午後2時30分～4時

【ところ】

ゆめぼりすセンター

【料 金】

200円

※認知症の人は無料。家族の会員は100円。

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】

地域包括支援センター南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

お知らせ  
拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

### 募集 放送大学 平成 30 年度 第 1 学期 (4 月入学) 学生

放送大学は、自宅で学べる通信制の大学です。

#### 【学生の種類】

#### ◆教養学部学生

##### ○科目履修生

半年間在学し、興味のある科目を選ぶ

##### ○選科履修生

1 年間に在学し、興味のある科目を選ぶ

##### ○全科履修生

4 年以上在学し、大学卒業をめざす

#### ◆大学院生

##### ○修士科目生

半年間に在学し、興味のある科目を学ぶ

##### ○修士選科生

1 年間に在学し、興味のある科目を学ぶ

#### 【入学資格】

##### ○全科履修生

18 歳以上で、高等学校卒業またはこれと同等以上の人

##### ○科目履修生・選科履修生

15 歳以上の人

##### ○修士科目生・修士選科生

18 歳以上の人

※入学試験はありません。

#### 【学習方法】

自宅のテレビ (BS デジタル放送) で放送授業を視聴または放送大学三重学習センター (三重県総合文化センター内) の DVD や放送授業のインターネット配信を利用して学習します。

#### 【募集期間】

郵送・放送大学ホームページからの出願受付

##### ○第 1 回

2 月 28 日(水)まで

##### ○第 2 回

3 月 1 日(木)～ 20 日(火)

#### 【問い合わせ】

放送大学三重学習センター

☎ 059-233-1170

FAX 059-233-1179

<http://www.ouj.ac.jp>

生涯学習課

☎ 22-9679

FAX 22-9692

### 募集 三重ジョブ キッズキャラバン in 伊賀 ～アウトオブキッズニア～

#### 【と き】

2 月 3 日(土)

午前 10 時～午後 4 時



#### 【ところ】

ハイトピア伊賀・市内各事業所

#### 【内 容】

○伊賀ブランド「IGAMONO」に認定された事業者の仕事や警察、消防やメディアなどの仕事体験

○仕事をしたら専用通貨「ミーツ」をもらって使おう!

※詳しくは、三重ジョブキッズキャラバン公式ホームページ (<https://www.mie-caravan.com/>) をご覧ください。

#### 【対象者】

小学校 1 年生～中学校 3 年生

#### 【料 金】 1 体験 500 円

※別途材料費などが必要な体験あり

#### 【申込期間】 ※先着順

○ Web 先行予約: 12 月 22 日(金)

午前 10 時～

○ 電話予約: 1 月 15 日(月)

午前 9 時～

※先行予約で定員を満たした場合、電話予約は受け付けません。

※当日、会場で申し込みできるプログラムもあります。

#### 【応募先・問い合わせ】

三重ジョブキッズキャラバン事務局 (三重県雇用対策課内)

☎ 059-224-2162

FAX 059-224-2455

【担当課】 商工労働課

### 募集 税理士相談会

税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

#### 【と き】 12 月 9 日(土)

午後 1 時 30 分～ 4 時 30 分

#### 【ところ】 ハイトピア伊賀 3 階

【対象者】 伊賀地域に在住・在勤の人

※予約優先 (1 人 30 分程度)

#### 【申込先・問い合わせ】

東海税理士会上野支部

(午前 9 時～午後 4 時)

☎ 51-0932

#### 【問い合わせ】 課税課

☎ 22-9613 FAX 22-9618

### 募集 クリスマスの ミニリースキャンドル作り

クリスマスにぴったりの、可愛い木の葉のリース付きキャンドルを作ります。

キャンドルは、きれいな色のキュービックを組み合わせて作ります。

#### 【と き】 12 月 22 日(金)

午後 2 時～ 3 時 30 分

#### 【ところ】 青山公民館

#### 【対象者】

市内在住・在勤・在学の人

※保護者同伴の場合のみ小学生も参加できます。

#### 【料 金】 500 円

#### 【定 員】 10 人 ※先着順

#### 【申込方法】

直接来館いただくか、電話のいずれかで申し込んでください。

#### 【申込期間】

12 月 7 日(木)～ 19 日(火)

午前 8 時 30 分～午後 5 時

#### 【申込先・問い合わせ】

青山公民館

☎ 52-1110

FAX 52-2174



### 募集 法テラス三重 巡回無料法律相談会

離婚・相続・借金などのトラブルによりお困りで、収入状況など一定の要件に当てはまる人を対象に、弁護士による無料法律相談会を開催します。

#### 【と き】

12 月 20 日(水)

午後 1 時～ 4 時

#### 【ところ】

上野ふれあいプラザ 3 階ボランティア活動室

#### 【定 員】 6 人 ※先着順

#### 【申込方法】 電話

#### 【申込期限】

12 月 19 日(火) 午後 5 時

#### 【申込先・問い合わせ】

日本司法支援センター三重地方事務所 (法テラス三重)

☎ 050-3383-5470

#### 【問い合わせ】

市民生活課

☎ 22-9638 FAX 22-9641



## 山々が色づき始めました

第30回滝山溪谷紅葉まつり (11月3日)

白藤滝周辺で、第30回滝山溪谷紅葉まつりが開催されました。この祭りは、紅葉を楽しんでもらい、訪れた人たちや地域住民との交流を図ることを目的に毎年開かれています。

会場では、都美恵太鼓の演奏などが行われたほか、さまざまな出店が並び、にぎわいをみせていました。



▲温かいラーメンやうどんを食べる子どもたち



▲訪れた人は勇壮な太鼓の音色に聞き入っていました。

## 阿山のおいしいものを堪能

けんずいまつり 2017 (11月3日)

阿山 B&G 海洋センター駐車場で、けんずいまつり 2017 が開催されました。この祭りは、阿山の魅力を再発見することを目的に毎年開かれています。

名物は大鍋料理で、500人分の豚ずい鍋が作られ、玉滝地区で採れたエゴマとさつま芋が入った焼餅、地元産のネギや白菜などたくさんの野菜が使われました。この日は爽やかな秋晴れの中、訪れた人たちは恒例の秋のイベントを楽しんでいました。



▲大きな2つの鍋を使って豚ずい鍋を作りました。



▲あやま・ともだ・たまき保育所の年長児がダンスと歌を披露しました。

## 駆けよ！忍者の里山

第1回 忍者トレイルランニングレース  
(11月3・4日)

伊賀の国大山田温泉さるびのをスタート・ゴール地点として、第1回忍者トレイルランニングレースが開催されました。トレイルランニングとは、舗装されていない登山道を走るスポーツで、四季折々の景色が楽しめるとあって、近年人気が出ています。

この大会は、トレイルランニングの普及と、伊賀の自然や忍者が駆け抜けた山々を生かした新たな観光誘客を目的に開かれ、今回は4つの部門に594人が参加しました。

▶急な山道もうまくバランスをとりながら走り抜けました。



▲スタートの合図とともに一斉に走り出す参加者たち

ガスの  
パワーで  
しっかり暖房



**ガスなら** スイッチONからわずか5秒で、ぽかぽか温風。

ガスだから、素早い立ち上がりとパワフルな力。寒い日の冷え切ったお部屋をあっという間に暖めます。

**ガスだから** 面倒な燃料補給の手間がかかりません。

燃料の買い置きや、使い切れずに余ってしまう心配もなく、燃料補給の手間もかかりません。燃料タンクがないからコンパクト!

**上野ガス** 伊賀市上野茅町2706  
☎0595-21-3611  
http://www.ueno-gas.co.jp

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



# 大規模災害に備えて

三重県・伊賀市・尾鷲市・紀北町  
総合防災訓練 (11月5日)

壺峰中学校を主な会場として、尾鷲市、紀北町を含めた複数の会場で、三重県・伊賀市・尾鷲市・紀北町総合防災訓練を行い、行政機関のほか、警察や消防、自衛隊や地域住民などが消火や倒壊家屋からの救出などの訓練を行いました。

この日は約110の団体が参加し、災害への実践的な対応を身につけるとともに、防災意識をさらに高める日となりました。



▼車の中に閉じ込められた人を救出する訓練の様子

▲応急手当をする消防団女性部



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

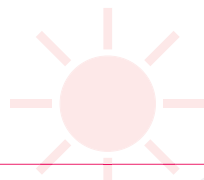
コラム

図書・救急など



小・中学生のたのしみ

本紙9ページの「成人式」について、わかりやすく解説します。



## こども広場

「20歳は大人の第1歩」

「成人」とは  
大人になるといふこと

子どもが成長して大人になることを「成人」と言います。日本では、成人になったことをお祝いするために、国民の祝日の1つとして「成人の日」があり、市町村などが「成人式」を行います。

### 1月の第2月曜日は「成人の日」

「成人の日」は、1948(昭和23)年に国民の祝日として作られました。

1999(平成11)年までは毎年1月15日が「成人の日」でしたが、2000(平成12)年からは、ハッピーマンデー制度が始まって1月の第2月曜日に変わり、毎年、土・日曜日と続く3連休になりました。

日本には、古くから成人を祝う儀式がありましたが、これは日本特有の風習で、ヨーロッパやアメリカにはこのような日はないそうです。

### 自覚と責任を持った大人になろう

日本では、20歳を成人

としており、20歳になると次のような変化があります。

- お酒を飲んだりたばこを吸うことが許される
- 犯罪を犯すと、新聞やテレビなどのニュースで氏名や年齢などが報道される

このようなことから、20歳は良識のある立派な大人とみなされるため、自覚と責任を持って行動しなければなりません。

### いつか迎える「20歳」のために

今年は、約950人が伊賀市で成人を迎え、1月7日に市内の9つの会場で成人式を行います。成人の日が国民の祝日になっているのは、子どもが大人になることを国民みんなで祝いしようという思いがあるからです。

あと何年か経つと、皆さんも20歳になります。そのときに大人としての自覚や責任が持てるよう、しっかりと学習に励み、今から少しずつ大人になる準備をしていきましょう。

### 【問い合わせ】生涯学習課

☎ 22・9679 FAX 22・96992

カラダのこと  
おしえて!

薬を正しく服用・管理するために

## 「かかりつけ薬剤師・薬局」を持ちましょう

### 健康全般の相談がいつでもできます

皆さんは「かかりつけ薬剤師・薬局」という言葉をご存じでしょうか。これは平成28年度に新たにスタートした制度です。

「かかりつけ医」は、病気になったとき、真っ先に相談したい医師のことですが、「かかりつけ薬剤師・薬局」は、薬の服用・管理のことをはじめ、体調や食事の管理など健康全般の相談がいつでもできる薬剤師・薬局のことをいいます。

### 薬局の営業時間外でもアドバイスを受けられます

「かかりつけ薬剤師・薬局」は患者さん自身が選びます。そこでは、薬を安全・安心に使用していただくため、飲んでいる薬のことを把握し、薬の重複や飲み合わせのほか、薬が効いているか、副作用がないかなどを継続的に確認します。複数のお薬手帳をお持ちの人には、1冊に集約していただくよう提案します。

また、薬局の営業時間外でも、何かあった場合に24時間対応で相談や適切なアドバイスを受けるこ

とが可能です。

そのほか、薬を処方した医師とも連携し、患者さんの服薬状況や体調の変化を把握し、必要に応じて医師に報告・相談したり患者さんの家を訪問し、薬の整理などを行います。

### 気軽に相談できる薬剤師・薬局を持ちましょう

市では「お薬手帳は1冊にまとめましょう」という取り組みをしています。お薬手帳を1冊にまとめることで、全ての服用薬を一元管理して重複投薬などを未然に防ぐことができ、緊急時やいつもと違う医療機関、薬局に行っても飲んでる薬や治療歴がわかるので安心です。また、在宅医療に関わる各機関と薬についての情報を共有することもできます。

お薬手帳を1冊にまとめ、普段から薬や健康のことを気軽に相談できる「かかりつけ薬剤師・薬局」を持ちましょう。

(上野総合市民病院 薬剤科 久米 麻有)



【問い合わせ】 上野総合市民病院 ☎24-1111 FAX 24-2268

## 防災ねっと

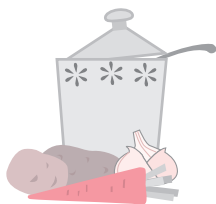
### 1週間分の食料を備えよう!

大規模災害発生時には、公的な支援物資はすぐに届かず、コンビニなどにも人が殺到し、すぐに商品が無くなるかもしれません。

そのため、家庭で非常食などの防災グッズを備えることはとても重要です。これまで、備蓄は3日分あれば十分と言われていましたが、非常に広い地域に甚大な被害が及ぶ可能性のある南海トラフ巨大地震では、「1週間以上」の備蓄が望ましいと言われていました。

1週間分と言われると急にハードルが上がるように思いがちですが、非常食だけではなく冷蔵庫の中や台所まわりを見てみると、1週間分の備蓄を用意できるかもしれません。

例えば、普段からちょっと多めに食材を買い置きしておけば、最初の3日間は冷蔵庫の中のもの食べてしのげそうです。冷凍庫に普段からご飯や食パン、野菜、冷凍食品などが入っている家庭も少なくないで



しょう。

次の3日間は、いつも備えている非常食でまかないます。しかし、非常食というと「気が付いたら消費期限が大幅に過ぎていて全て廃棄した」といった失敗が起こりがちです。

そこで、ローリングストック法という、日常的に非常食を食べて、食べたらず新しく買い足す方法で備蓄します。この方法なら、常に家庭に新しい非常食を備蓄でき、災害時には普段から食べているものが食卓に並ぶので、安心して食事をとることができるはずです。

それ以降は、乾物や発酵食品などの保存食やカップ麺、フリーズドライ食品、チョコレートなどで乗り切ります。さらに、非常食と一緒に調理方法(レシピ)もストックしておけば、「おいしい食の備え」ができます。

これを機に、皆さんも災害への備えを進めましょう。

### 【問い合わせ】

総合危機管理課 ☎22-9640 FAX 24-0444





## 伊賀警察署だより



### 年末の交通安全県民運動について

12月1日(金)から10日(日)までの10日間、年末の交通安全県民運動が行われます。

#### ◆重点目標

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 横断歩道における歩行者優先徹底
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

これから、年末に向けて飲酒の機会が増加することが予想されます。お酒を飲んだら車を運転しない、車を運転するならお酒は飲まないようにしましょう。

また、日没前後は車のライトを早めに点灯し、周囲に自分の車の存在を知らせましょう。歩行者は反射材や明るい服を着用して自分の身を守り、交通事故防止に努めましょう。

**【問い合わせ】** 伊賀警察署 ☎ 21-0110  
名張警察署 ☎ 62-0110

## 伊賀線だより



### 伊賀鉄道の車両に変化あり!?



皆さんは、伊賀鉄道の車両の変化にお気づきでしょうか。実は、11月4日(出)から、ステンレス地に赤ラインを施したデザインの車両が走っています。伊賀線を走る車両は、全て東京の鉄道会社から購入した車両なのですが、このたび、企業の広告ラッピングを外したことで、東京で走っていた頃のカラーに復活しました。

大都会を走っていた姿で伊賀の里をのんびり走る姿が見られるのは、次のスポンサーが決まるまでの期間です。ぜひ、この機会に見て、乗ってみてください。

また、今年で11回目となる「駅イルミネーション」を12月1日(金)から25日(月)まで実施し、上野市駅舎を色鮮やかに飾ります。ぜひ伊賀鉄道に乗ってお出かけください。

#### 【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9852  
伊賀鉄道(株)総務企画課 ☎ 21-0863

## 明日に向かって ~差別をなくしていくために~

人権について考えるコラムです。

### 斜めの関係 — 上下水道部経営企画課 —

いじめや虐待などの子どもの人権を侵害する事件や、長時間労働による過労死など、働く人の人権を侵害する事件が後を絶ちません。そのようなニュースを新聞やテレビで見るたびに、誰か手を差し伸べる人がいなかったのかということを考えてしまいます。

しかし、人間関係の中心となっているのは、家庭における親と子、学校における先生と生徒、職場における上司と部下などの「縦の関係」や、同級生、同僚といった「横の関係」であり、その関係性が深いほど、かえって相談しづらい、問題に気づきにくいという面もあるのではないかと思います。

そこで重要になるのが、年齢の離れた友人、親戚のおじさん、近所のおばさんや職場の他部署の先輩、昔の担任の先生など、直接的な縦横の関係とは少し角度の違う「斜めの関係」と言われています。

「斜めの関係」の良さは、良い意味での気軽さです。縦横の関係では話しづらいことも、直接利害関係のない「斜めの関係」の人になら話しやすく、話を聞いてもらうだけで気が晴れることもあります。また、話を聞く方にとっても客観的に聞けるからこそ気づくこともあり、多様なものの見方が問題解決のヒントになることもあります。

しかし、昨今は社会環境の変化もあり、こうした「斜めの関係」がだんだん希薄になりつつあります。

家などの建物は柱と梁の縦横の構造に筋交いという斜めの構造を加えることで強固になります。私たちの周りでも、縦横の人間関係を補完する「斜めの関係」をできるだけ多く築いていくことで、世代や立場の枠を超え、困ったときに誰かが手を差し伸べられる、誰もが暮らしやすい社会が構築できるのではないのでしょうか。

■ご意見などは人権政策・男女共同参画課 ☎ 47-1286 FAX 47-1288 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

# 図書館 だより

## 《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999  
 いがまち図書室（いがまち公民館内）☎ 45-9122  
 島ヶ原図書室（島ヶ原会館内）☎ 59-2291  
 阿山図書室（あやま文化センター内）☎ 43-0154  
 大山田図書室（大山田公民館内）☎ 47-1175  
 青山図書室（青山公民館内）☎ 52-1110

## 今月の新着図書

### ☑一般書

『美しいものを見に行くツアーひとり参加』  
 益田 ミリ／著

著者は、語学力には自信がないが、ツアー旅行なら気軽に出かけられると考えます。

北欧のオーロラ、リオのカーニバルなど、1人で参加したツアーでの体験を写真やイラストを交えて紹介しています。

### ☑絵本

『すっぱりめがね』  
 藤村 賢志／作

ふしぎな「すっぱりめがね」をかけてのぞくと、なんでも中身が見えるようになります。

おにぎり、缶詰など中身が気になるものから、腕時計、車など、しゅくみを知りたくなるものまで、身近なものの断面をのぞける絵本です。



### ■一般書

『みそ汁はおかずです』 瀬尾 幸子／著  
 『元号 全247 総覧』 山本 博文／編著

### ■児童書

『ヘッチャラくんがやってきた!』  
 さえぐさ ひろこ／作、わたなべ みちお／絵  
 『世界の国ぐに大冒険』

井田 仁康／監修

『わくわくオーケストラ楽器物語』

八木 倫明／文、小澤 一雄／絵

### ■絵本

『オニのサラリーマン しゅっちょうはつらいよ』 富安 陽子／文、大島 妙子／絵  
 『ルラルさんのだいくしごと』

いとう ひろし／作

『パジャマでぽん!』 くぼ まちこ／著

## 図書館（室）からのお知らせ

### ◆郷土の歴史夜咄会《その3》

伊賀の歴史について身近な話題を中心に語ります。

#### 【とき】

12月8日(金) 午後6時～7時30分

#### 【ところ】

上野図書館 2階視聴覚室

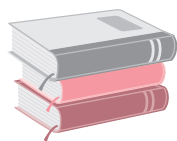
#### 【内容】

○テーマ 「斎藤茂吉と伊賀上野」

○講師

地域誌『伊賀百筆』編集長 北出 楯夫さん

【問い合わせ】 上野図書館



### ◎図書館・図書室のホームページを

ご活用ください!

右の2次元コードを読み込んでアクセスすると、本を探したり、各図書館（室）からのお知らせや図書館だよりなどを見ることができます。



※市ホームページからアクセスする場合は、トップページにある「伊賀市の図書館・図書室」のバナーをクリックしてください。

## 12月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物（読み手）	とき	ところ	催物（読み手）
8日(金) 11:30～	青山図書室	おとなカフェ ※大人対象	20日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森（よもよも）
9日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会	23日(土) 10:00～	上野図書館	おはなしの会
	大山田図書室	おはなしたいむ（きらきら）	26日(火) 11:00～	青山図書室	おはなしなあに？
13日(水) 10:30～	いがまち図書室	ミニサロンひまわり	27日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
17日(日) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会（はあと&はあと）			

# 12月の二次救急実施病院

## ◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。					1 上野	2 名張
3 名張	4 岡波	5 名張	6 岡波・名張	7 名張	8 上野	9 上野
10 岡波	11 岡波	12 上野	13 岡波・名張	14 名張	15 上野	16 名張
17 名張	18 岡波	19 名張	20 岡波・名張	21 名張	22 上野	23 上野
24 岡波	25 岡波	26 上野	27 岡波・名張	28 名張	29 上野	30 上野
31 名張	※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。 ※二次救急（重症）の人が対象です。					

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分  
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分  
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分  
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

【上野総合市民病院（☎24-1111）】

【名張市立病院（☎61-1100）】

【岡波総合病院（☎21-3135）】

## ◎伊賀市救急・

健康相談ダイヤル 24

☎0120-4199-22

心と体のさまざまな相談に、24時間体制でお応えします。

※通話料・相談料は無料です。

## ◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 一般診療・小児科

【所在地】 上野桑町 1615 番地 ☎22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時  
※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日・祝日診療を行っている医療機関は、三重県医療情報センター コールセンター（☎059-229-1199）へお問い合わせください。

情報交流ひろば

## となりまち いが・こうか・がめやま

甲賀市

亀山市

### ～信楽ならではの干支切符～ いぬ親子キップ



信楽高原鉄道では、来年の干支にちなんだ信楽焼の「いぬ年親子キップ」を販売しています。

切符には、化粧まわしをつけた犬や今年導入した新型車両が描かれ、切符1枚で親子2人が信楽駅～貴生川駅間を往復乗車していただけます。

壁飾りとしても使用できますので、新年の飾りとしてもご利用ください。

【価格】 1,380円/枚

※信楽駅～貴生川駅間の大人と子ども各1人分の往復乗車券を含む。

【購入方法】 信楽駅または信楽高原鉄道ホームページから購入いただけます。

【問い合わせ】 信楽高原鉄道株式会社

☎0748-82-3391 FAX 0748-82-3323

<http://koka-skr.co.jp/>

【問い合わせ】 甲賀市広報課 ☎0748-69-2101

### ～心も体もゆったり、ほっこり～ 亀山温泉 白鳥の湯



天然温泉の内風呂と露天風呂を備えた温泉です。お湯は透明でぬるぬるとした肌触りで、切り傷・やけど・慢性皮膚病・神経痛などに効能があります。ぜひお越しください。

【営業時間】 午前10時～午後8時

受付：午後7時30分まで

※火曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始は休業

【ところ】 亀山市総合保健福祉センター「あいあい」内（亀山市羽若町545）

【入浴料】 300円

※65歳以上は200円、12歳未満は100円

※せっけん・タオルなど入浴用品をお持ちください。

【アクセス】

東名阪自動車道「亀山IC」から車で約10分

【問い合わせ】 亀山市健康福祉部地域福祉室

☎0595-84-3311

【問い合わせ】 亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5021

病気になるにくい  
カラダを作る  
健康レシピ

# かき 牡蠣の香草焼き



疲労回復、免疫力アップ！寒い冬を乗り切りましょう

牡蠣は低脂肪・高タンパクの食品で、アミノ酸・ビタミン・ミネラル（亜鉛や鉄など）・グリコーゲン（ブドウ糖）などがバランス良く多量に含まれます。中でも、グリコーゲンは疲労回復を早める効果が、亜鉛は味覚や免疫機能を保つ効果があります。レモンやほうれん草などビタミンCを多く含む食品と一緒に摂ると亜鉛や鉄の吸収を高めます。

**材料**（2人分）  
 牡蠣…200g（10個） 小麦粉…大さじ2  
 乾燥パセリ…少々 パン粉…大さじ3  
 卵…1個 オリーブオイル…大さじ3  
 パルメザンチーズ…大さじ1/2  
 サラダほうれん草…60g  
 レモン…10g プチトマト…2個

1. サラダほうれん草はざく切りにする。
2. パン粉・パセリ・チーズを混ぜる。
3. 牡蠣は塩水で軽く洗い、ペーパーナプキンで水気を拭き、小麦粉・溶き卵・2.の衣をつける。
4. オリーブオイルを入れて熱したフライパンで、3.の牡蠣を揚げ焼きにする。
5. お皿にサラダほうれん草・牡蠣・レモン・プチトマトを盛りつける。  
 （1人分：エネルギー 333Kcal、塩分 1.5g）



上野総合市民病院 管理栄養士による健康レシピです。

## 伊賀市の文化財 109

### 観音提寺本堂・楼門

国重要文化財  
 『鳥ヶ原村史』によると、鳥ヶ原にある観音提寺は、聖武天皇の祈願により、天平時代（八世紀前期）に奈良市にある東大寺の別当職にあった僧実忠が開基したとされ、幾度かの荒廃・復興を経て、現在の建物になったと考えられます。特に、東大寺で正月に行われている修正会が、当寺でも行われたことから「正月堂」とも呼ばれています。  
 本堂は、\*1桁行三間、\*2梁間三間、一重の入母屋造の檜皮葺で、正面が7.9m、側面が7.9mの規模です。外部は総朱塗りで、\*3向拝は明治16（1883）年に追加したものです。柱は全て円柱で、腰には四方に濡縁を巡らし、本堂前面各間に都格子を設けています。中世後期の伽藍図である『観音提寺古絵図』には、本堂・楼門のほか多数のお堂が描かれていることから、他の多くの伽藍が、織田信長による天正伊賀の乱で被災したのに対して、本堂は運良く被災を免れた貴重な文化財であると言えます。  
 次に楼門は、桁行三間、梁間二間、二階建て一重の入母屋造の檜皮葺で、柱は総円柱で、本堂と同様に、勾配は緩やかで軒端には著しい反りがある荘重な造りとなっています。

上層三間二面の柱間は、各面とも各間を開け放ち、腰に厚い廻縁を巡らせ高欄を施しています。下層三間二面の中央間を入口とし、両脇間を開放して外側左右に金剛力士像2軀を配し、内側左右に広目天、多聞天を安置し、さらに内側を鏡天井とし、両側面各二間は壁を塗っています。室町期の楼門建築の優作とされ、建築手法には和様と唐様が混在しています。本堂よりわずかに遡ると考えられる時期の作とされます。

\*1桁行・\*2梁間：桁行は正面側の柱の間、梁間は妻側、側面の柱の間に、それぞれ幾つの壁や空間があるか、建物の規模を表します。  
 \*3向拝：社寺の礼拝の場所を示す横木で、多くはその上に庇を設けます。



文化財課  
 ☎ 47・1285  
 FAX 47・1290